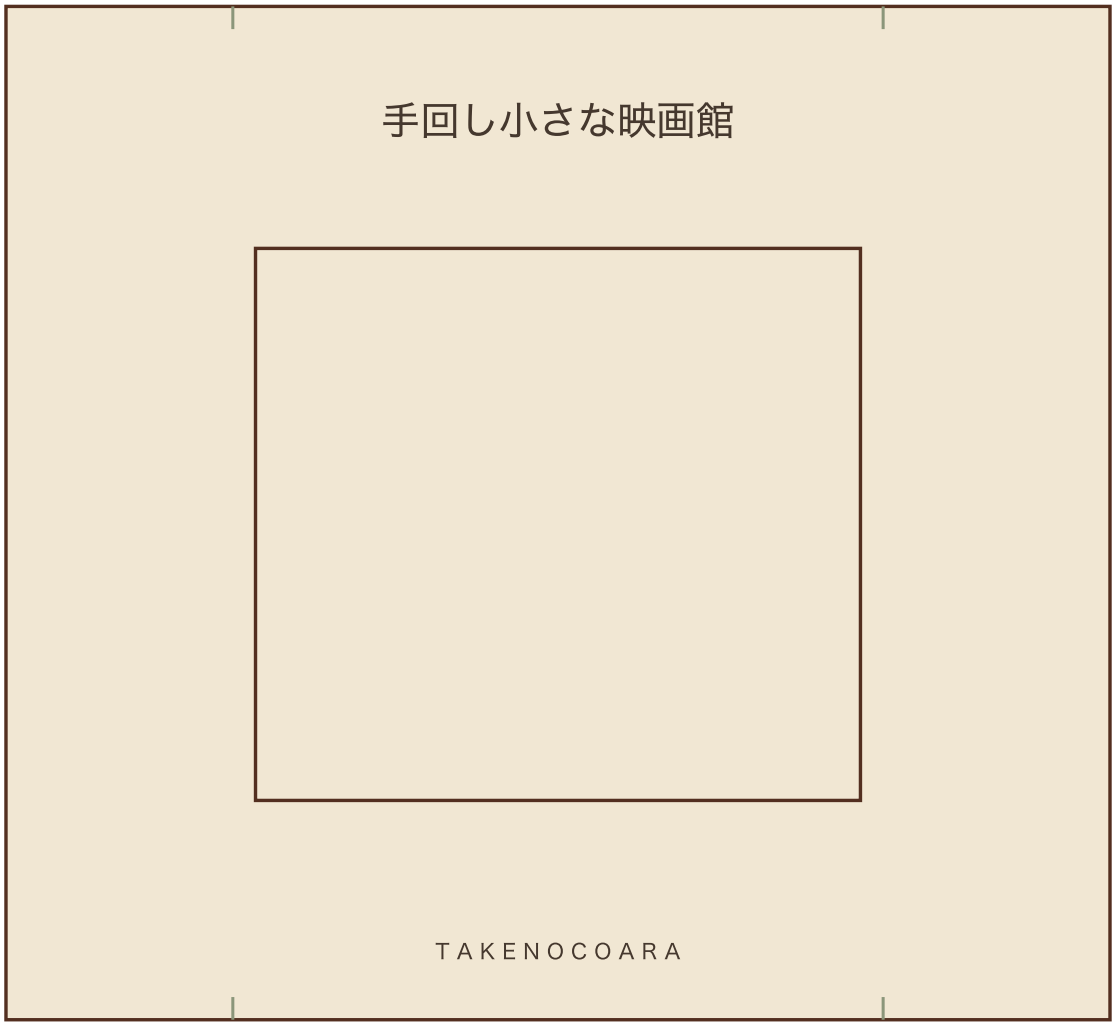
手回し小さな映画館

展示枠　／　外寸146 × 134 mm　・　窓80 × 73 mm



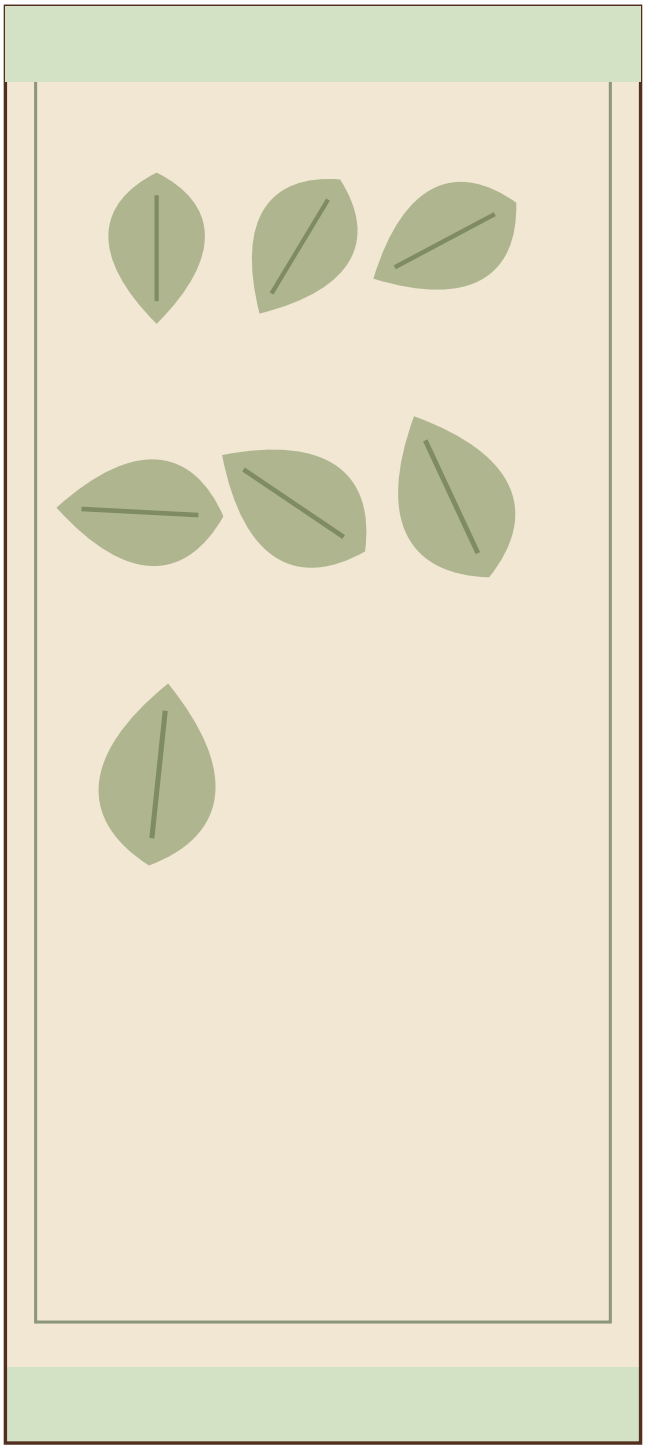
外周と中央の窓を切り抜く。上下の短い緑灰線は、側板を貼る位置の目印。
裏面に、左右の端から各30 mmの位置で上下を結ぶ補助線を引く。
補助線の外側に側板ののりしろを貼る。下端は机にそろえる。

印刷後に測る　50 mm

A4・片面・原寸100%　｜　茶の実線＝切る　　橙の破線＝折る　　緑の面＝接着

竹の葉

絵帯　1 / 3　　薄手の紙に印刷　・　外周だけ切る



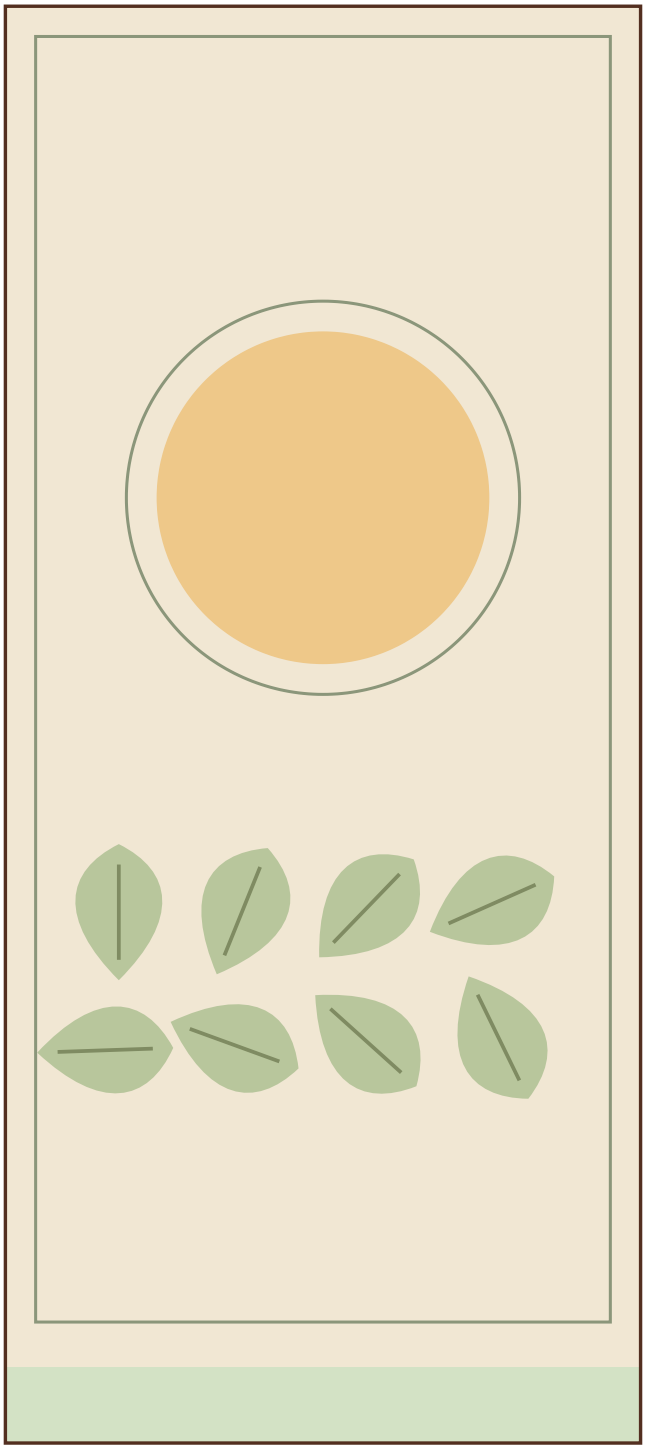
上端の緑面の裏を上軸へ。下端の緑面には帯2の上端を重ねる。
帯は折らず、長辺を一直線にそろえる。

印刷後に測る　50 mm

A4・片面・原寸100%　|　茶の実線＝切る　　橙の破線＝折る　　緑の面＝接着

ひなた

絵帯　2 / 3　　薄手の紙に印刷　・　外周だけ切る



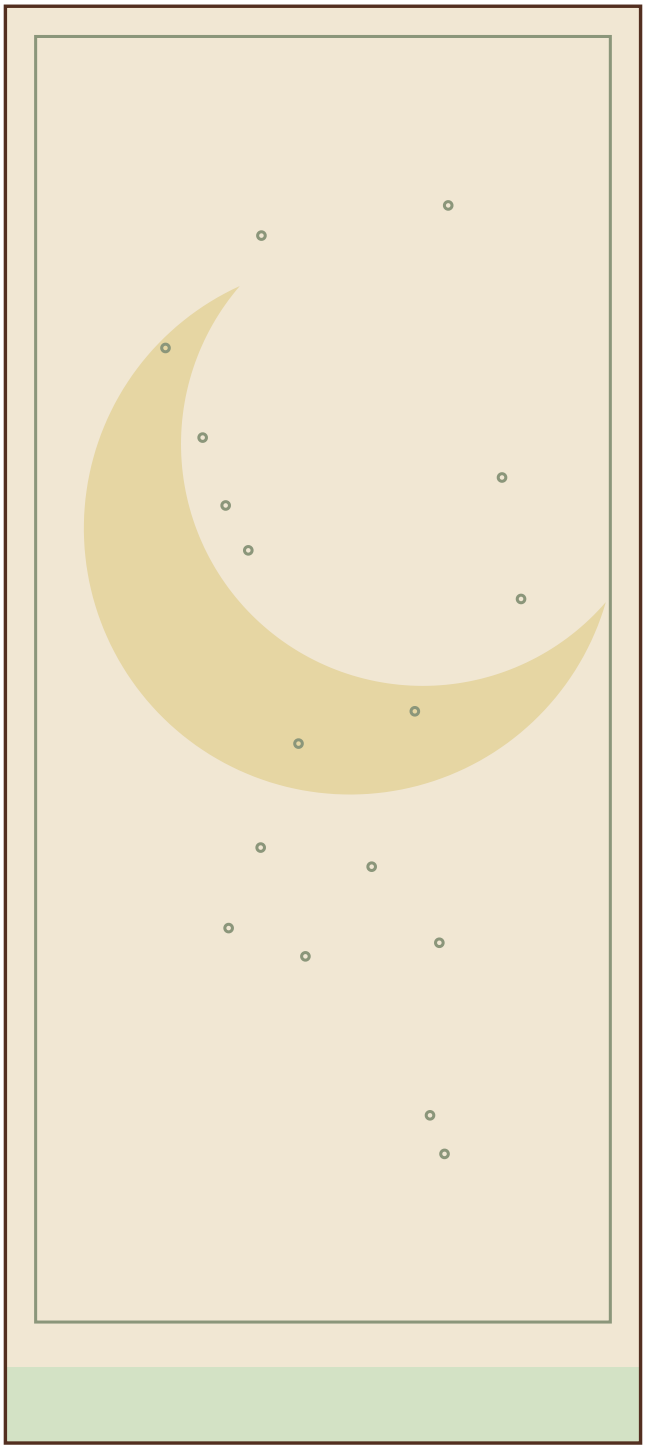
帯1の下端に重ねる。下端の緑面には帯3の上端を重ねる。
糊を薄く端まで広げ、平らに押さえて乾かす。

印刷後に測る　50 mm

A4・片面・原寸100%　|　茶の実線＝切る　　橙の破線＝折る　　緑の面＝接着

月あかり

絵帯　3 / 3　　薄手の紙に印刷　・　外周だけ切る



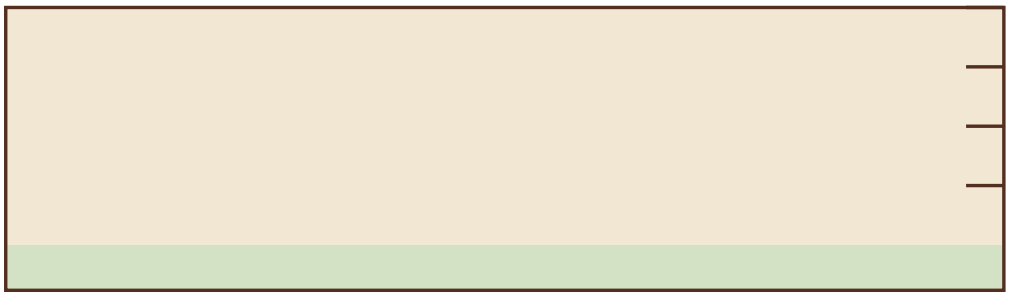
帯2の下端に重ねる。下端の緑面の裏を下軸へ。
緑面の裏を軸に接着し、絵が窓に向く巻き方向にする。

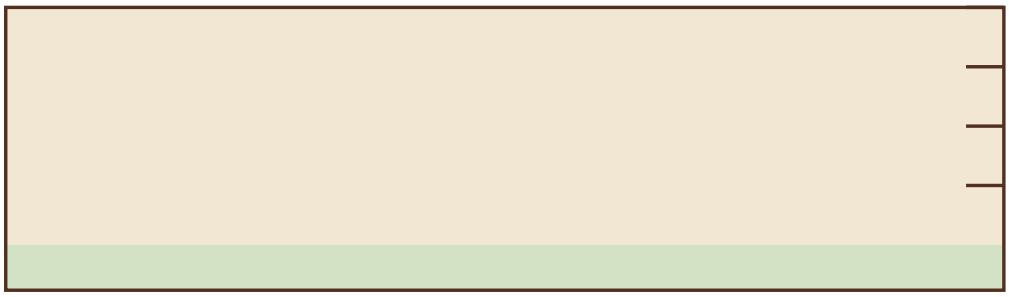
印刷後に測る　50 mm

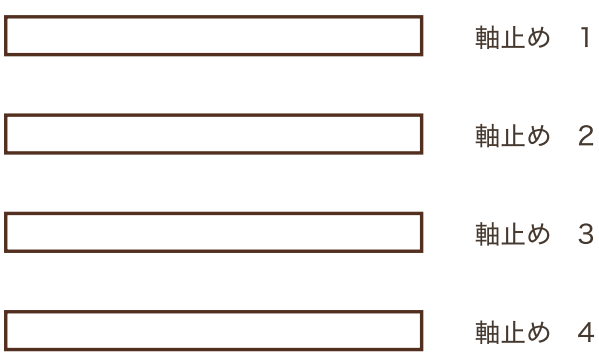
A4・片面・原寸100%　|　茶の実線＝切る　　橙の破線＝折る　　緑の面＝接着

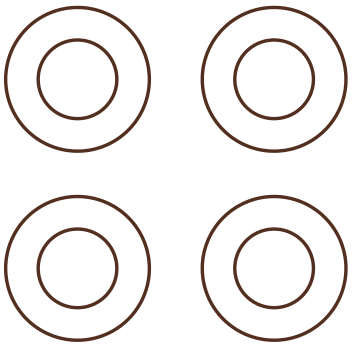
紙軸と軸止め

軸2本　／　仕上がり外径 約10 mm　・　軸止め4組









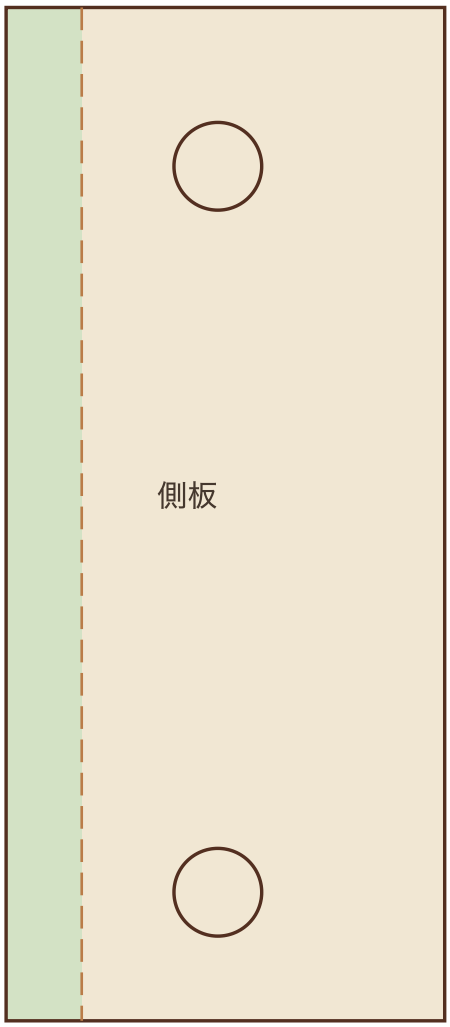
丸座4枚の内外を切る。側板の外から各軸端に丸座を通す。
帯状の軸止めをその外に巻き、丸座と軸止めを貼り合わせる。
軸2本は長辺を平行にして丸め、緑面6 mmを内側に重ねて接着。
円周31.4 mmが目安。右端5 mmの短い切れ目は車輪用の爪。
軸止めは側板の外で軸に巻く。左右それぞれに約0.5 mmの遊びを残す。

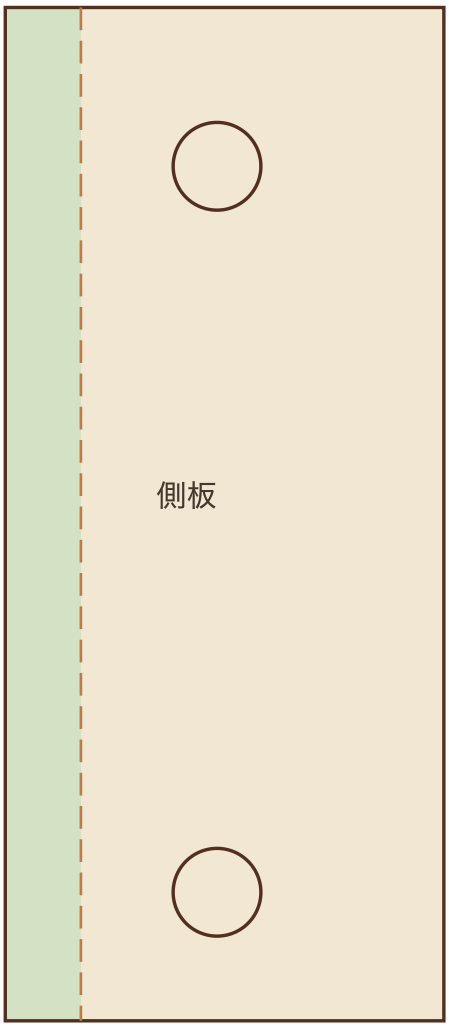
印刷後に測る　50 mm

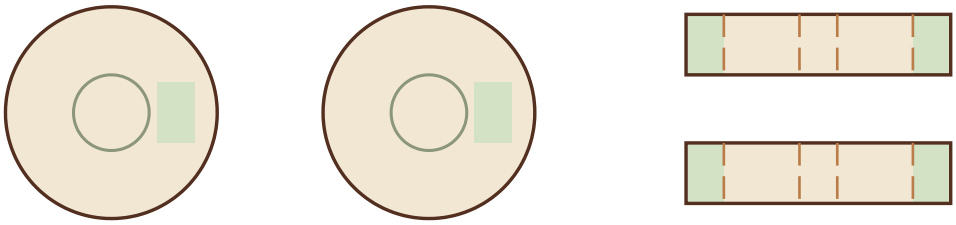
A4・片面・原寸100%　｜　茶の実線＝切る　　橙の破線＝折る　　緑の面＝接着

側板と手回し車

側板2枚　／　車輪2枚　／　つまみ2本







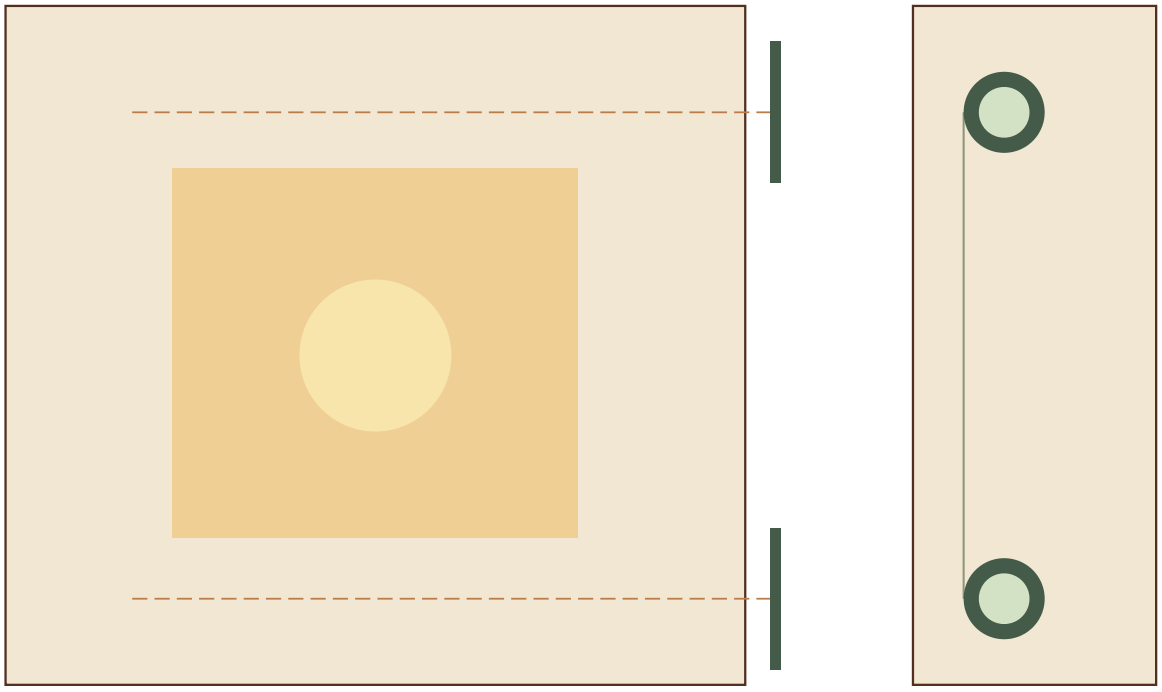
側板の丸穴4か所を抜く。緑ののりしろは左右対称に外へ90°折る。
車輪中央の細い円は位置合わせ用。小さな帯は角形のつまみに折る。
両端の緑面を重ねて貼り、車輪表面の緑面に固定する。

印刷後に測る　50 mm

A4・片面・原寸100%　｜　茶の実線＝切る　　橙の破線＝折る　　緑の面＝接着

組み立てと上映

組立模式図　／　巻き取る側の車輪をゆっくり回す



正面　／　破線は裏側の紙軸　　側面　／　左が窓

1　枠と側板は厚紙、絵帯は薄紙。印刷ごとに50 mm線を定規で測る。
2　枠を伏せ、側板の折り目を裏の補助線に合わせて貼る。穴は上端から21・117 mm。
3　軸を穴に通す。車輪側を正面から見て右へ、左端を側板から約6 mm出す。
4　側板の外に丸座と軸止めを付ける。右端の爪を外に開き、車輪裏の中心に貼る。
5　絵帯を1→2→3の順で10 mm重ねて貼る。乾いてから枠を立てる。
6　窓に絵を向け、帯を軸の中央に配置。上下端の裏を各軸の窓側に貼る。
7　乾燥後、下軸に1周以上残して上軸に巻く。上から下へ送るときは下の車輪を回す。
8　巻き戻しは上の車輪を回す。片手で枠を支え、終端は1周残して止める。
抵抗・斜行・継ぎ目の浮きがあれば止める。穴と窓の刃物作業は大人が行う。

印刷後に測る　50 mm